



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信
 2009年12月4日号 No.124

'みなさんをいつもまんやかに'

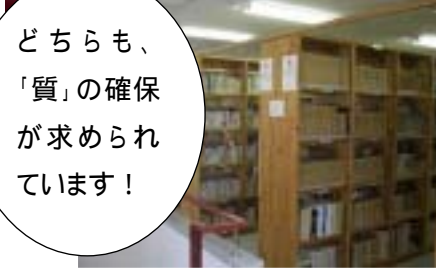
区議団控室：5803-1317（直通）

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



どちらも、「質」の確保が求められています！

今年最後の定例区議会、各委員会での審議のなかで、**保育料の値上げ、図書館の指定管理業者の選定、公務員の給与、一時金削減などの審議、議決が**

30日、1日と区議会文教委員会、厚生委員会が開かれました。私は3日に控えた自分の所属委員会の質問準備をしながら、ときどき委員会傍聴をしました。文教委員会では、保育園保育料の値上げ条例の審議がありました。年収1558万円以上の世帯への値上げですが、「負担の公平」ですまされる問題なのか。また、これを契機に低所得層への値上げに波及しないか など、不安要素が見えてきます。この改正で区は2700万円ほどの収入増になるのなら、その分を低所得層への値下げに当てたらどうでしょうか。共産党はこの条例に反対しました。委員会では区立図書館の指定管理業者の選定の条例も審議され、「丸こ

と委託」に反対する多くの傍聴者の前で、条例が可決されました。これに先立つ27日は総務区民委員会で区長・副区長と議員の一時金、区職員給料・一時金の引き下げの審議でした。人事委員会勧告を受けて「公民較差の解消」のため、一時金と給料を大幅に下げます。まさにデフレ状況を反映して較差なくす名目で給料を下げる「イタチごっこ」です。これでサラリーマンの平均所得はなんと17年前に逆戻りです。雇用のルールを確立して、日本経済を内需を拡大し個人消費をうながす方向に切り替えていくことがまっただなしです。



1000名を超える参加者が快走 礫川マラソン大会

今年で35回の礫川マラソン。天候にも恵まれ過去最高（だと思います）の1,000人をはるかに超える参加者で盛大に行われました。



インフルエンザの猛威をものともせず、子どももおとなも元気に走っていました。特に5人1組の「駅伝」は90組ほどが参加、人気があります。私はスタッフの一人として、会場近くの礫川小学校の駐輪場、選手待機場の警備。寒かったですが、参加者に「ありがとうございました」と言われ、気持ちは温まりました。

まんぢん日記

- 25日 区議会「清掃・リサイクル特別委員会」で質疑。プラスチック系を燃やすことについて激減した不燃ごみが、来年度から月2回の回収となります。プラスチックは焼却でなく、リサイクルすべきです。
- 26日 「アカデミー特別委員会」。今後の生涯学習などの計画を決める協議会が発足します。計画策定はこれまでの総括をもとに進めるのが肝心です。
- 27日 本会議が開催され、上記の職員給料などの引き下げ条例が可決されました。
- 28日 午前、生活相談。夕方は党支部の会議と、町会役員会に。年末の夜警の件とともに、家庭火災探知器の取り付けを町会としてどうするかも議題に。